

『ヤングケアラー』を知っていますか。

あなたの身近にもヤングケアラーがいるかもしれません。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

家族のお手伝いやお世話をすることは素晴らしいことです。

でも、お世話によって勉強や睡眠の時間が十分に取れないなど、

あなた自身の生活に影響が出ている場合は少し注意が必要です。

家族のお世話の悩みや困ったことがあれば、勇気がいることですが、**まずは周りの大人や友人に相談してみてください。**

家族のこと、学校のこと少しでも気になることがあれば、**まずは相談してみてくださいませ**

三原市ヤングケアラーLINE相談はこちらから



ヤングケアラー相談窓口は裏面に記載しています



三原市ヤングケアラー相談窓口

相談の内容（ケアの内容等）	担当課	連絡先
ヤングケアラーや子ども、子育てに関する相談	子育て支援課子育て企画係	0848-67-6079
	子育て世代包括支援センター「すくすく」	0848-61-0121
高齢者に関する相談（高齢者等のケア）	高齢者福祉課高齢者福祉係	0848-67-6055
障害福祉サービスに関する相談（障害者等のケア）	障害者福祉課障害者福祉係	0848-67-6060
家庭の経済問題や生活困窮に関する相談	自立相談支援センターみはら	0848-67-4568
奨学金に関する相談	学校教育課学校経営係	0848-67-6154

※上記に限らず、家族のケア等でつらいと感じる時は学校の先生など、身近にいる大人に相談してください。

国等の相談先はこちらからアクセスしてください



三原市ホームページ
(ヤングケアラーについて)

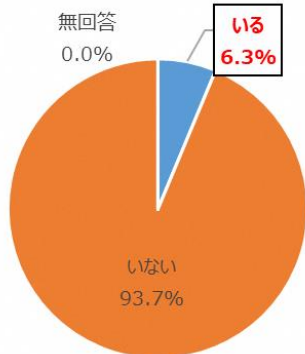
三原市ヤングケアラー調査結果（R4.6~7月実施）

●お世話をしている家族が「いる」と回答したのは、中学生が6.3%、高校生（定時制を含む）は4.2%。



【中学生】
N=1,210

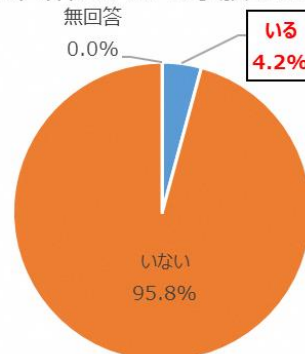
【お世話をしている家族の有無】



【高校生（定時制を含む）】

N=261

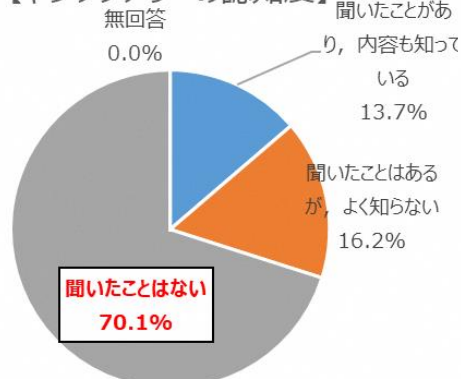
【お世話をしている家族の有無】



●ヤングケアラーの認知度について、聞いたことはないが6~7割程度。

【中学生】
N=1,210

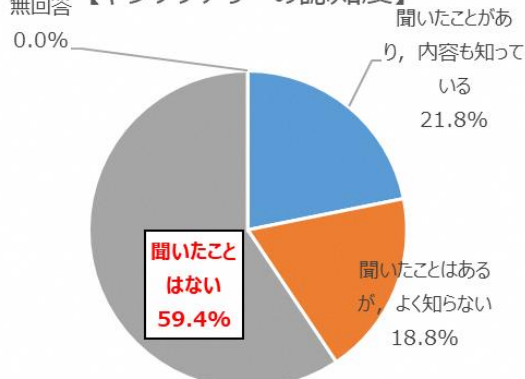
【ヤングケアラーの認知度】



【高校生（定時制を含む）】

N=261

【ヤングケアラーの認知度】



<このチラシに関するお問合せ先> 三原市ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の庁内連携会議事務局：三原市子ども部子育て支援課 電話：0848-67-6079